

「戊辰戦争と和田織部為泰」

慶応四年、戊辰戦争の戦火は東北地方に拡大した。

仙台藩を中心に結成された奥羽越列藩同盟は、新政府軍との戦いに臨む。

それは、仙台藩の人々が戦争に参加し、地域が戦争に巻き込まれることを意味した。

仙台藩はこの難局にどのようなように立ち向かい、その結果何が起こったのか。

蒲生の和田織部為泰を通して、仙台藩の戦いに迫る。



講師：栗原 伸一郎氏（東北大学大学院文学研究科助教）

1 日時 令和7年9月13日（土）14：00～16：00

2 会場 仙台市田子市民センター 会議室（1）

3 内容 講話「戊辰戦争と和田織部為泰」講演

4 対象 成人 30人（申込時に来館方法をお伺いします。変更不可）

（駐車場に限りがあるため車での来館は制限があります。

乗り合わせで来館されるか、または公共交通機関をご利用ください。）

5 申込 田子市民センター 令和7年8月5日（火）10時～先着順



仙台市田子市民センター
仙台市宮城野区田子2丁目4番25号
TEL022(254)2721

仙台市高砂市民センター
仙台市宮城野区福田町1丁目11番1号
TEL022(258)1010